

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、検査内容の変更をさせていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬 白

2022年9月

【記】

◇検査内容変更項目

項目コード	検査項目名
2236	アミノ酸9分画
4128	カドミウム(Cd) (尿)
4548	TSAb(甲状腺刺激抗体)

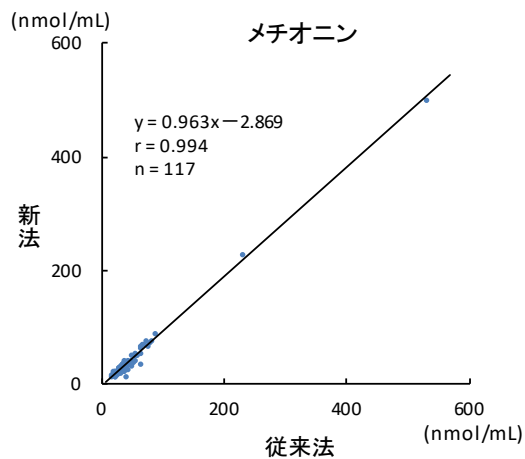
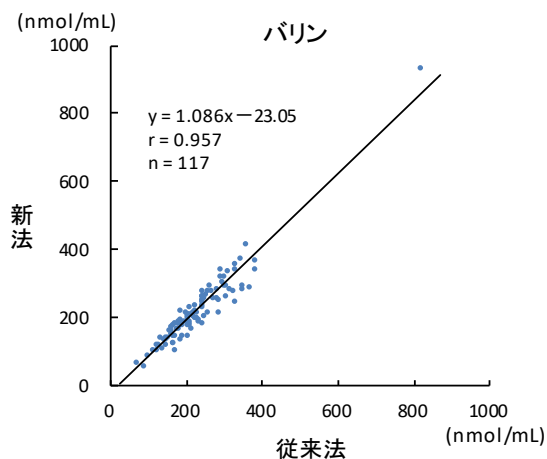
変更期日：2022年9月30日(金)受付分より

※詳細は裏面をご参照ください。

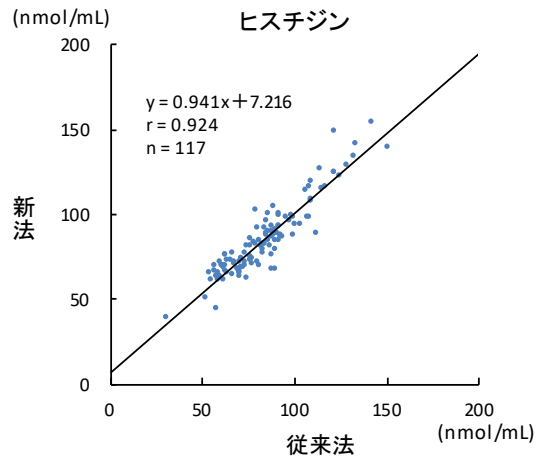
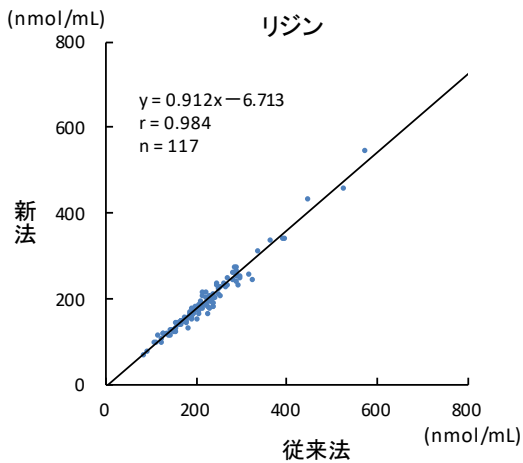
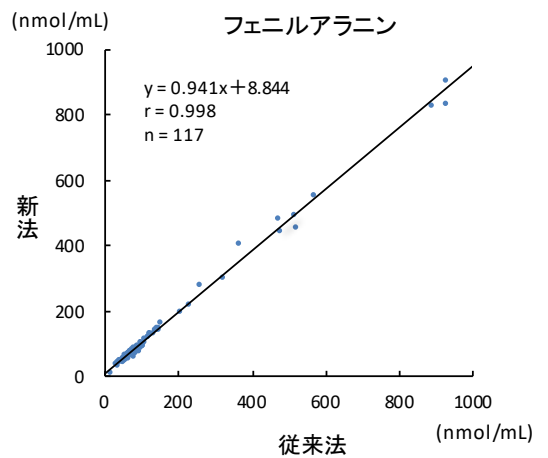
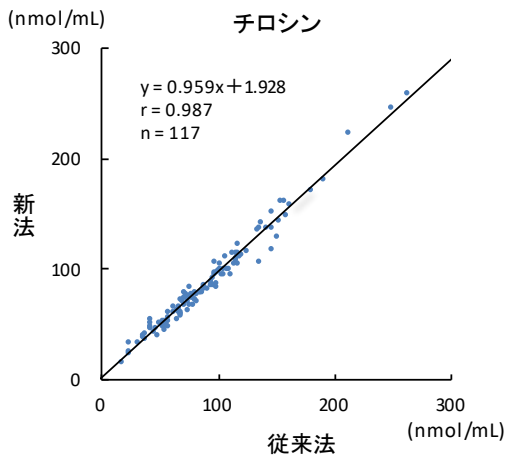
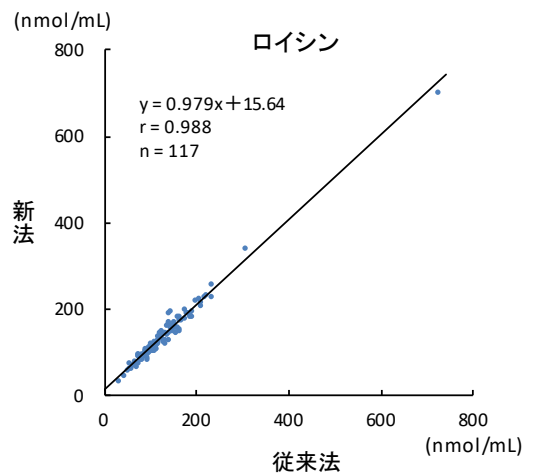
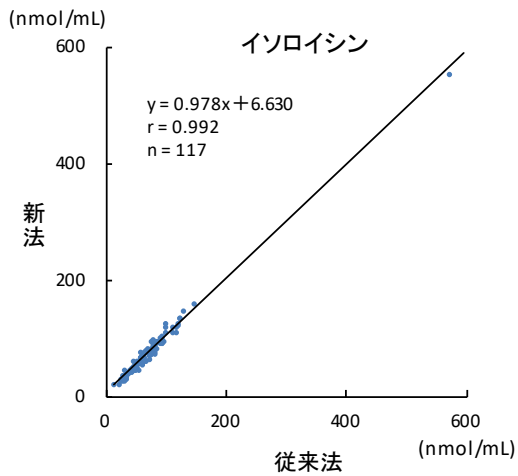
◇検査内容変更項目

項目コード	検査項目名	変更内容	新	従来	備考
2236	アミノ酸9分画	検査方法	LC-MS法	HPLC法	検体必要量の低減を目的とした検査方法の変更
		検体量	血漿 0.3mL	血漿 0.6mL	
		報告範囲	アミノ酸：5.0未満～最終値 フィッシャー比：0.1～最終値	アミノ酸：1.0以下～最終値 フィッシャー比：0.1～最終値	
		備考	測定アミノ酸名：バリン、メチオニン、イソロイシン、ロイシン、チロシン、フェニルアラニン、リジン、ヒスチジン、アルギニン、フィッシャー比	同左	
4128	カドミウム(Cd) (尿)	検査方法	ICP-MS法	原子吸光法	所要日数短縮を目的とした検査方法の変更
		所要日数	5～11日	6～12日	
4548	TSAb (甲状腺刺激抗体)	検査方法	バイオアッセイ法	EIA法	精度向上を目的とした測定試薬に変更
		検体量	血清 0.4mL	血清 0.5mL	
		基準範囲	110%未満	120%以下	
		報告範囲	92未満～1200以上	0～最終値	
		備考	溶血検体では測定値が低下傾向となる場合があります。 血清以外は検査不可。	血清以外は検査不可。	

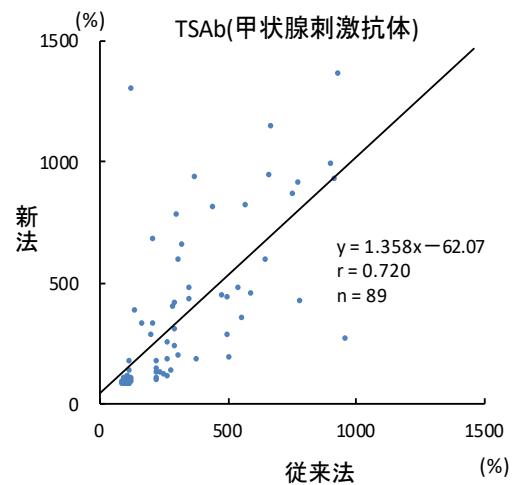
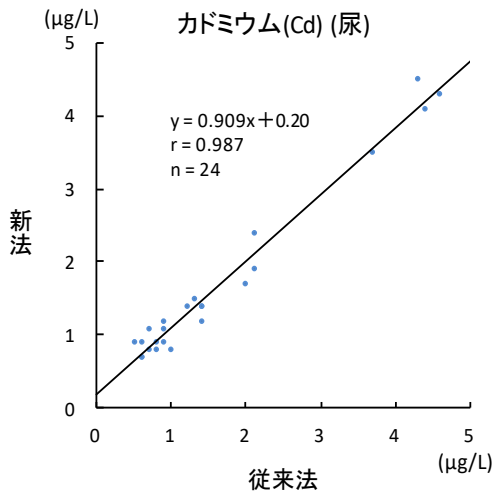
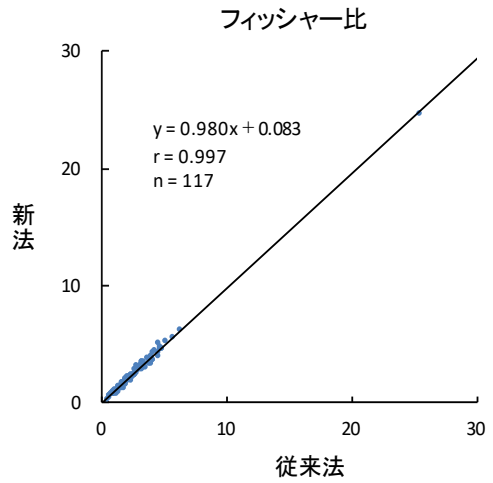
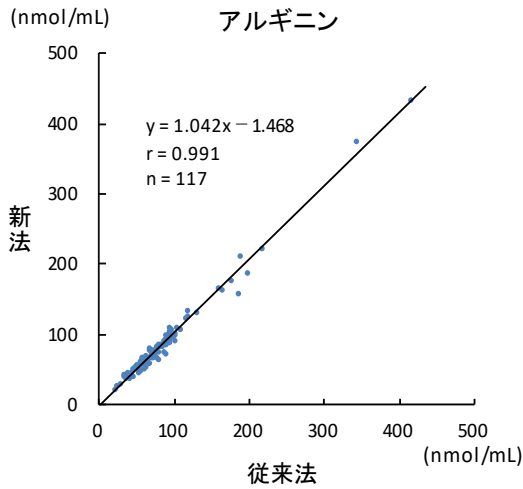
【新法と従来法との相関】



【新法と従来法との相関】



【新法と従来法との相関】



【判定一致率】

TSAb (甲状腺刺激抗体)		従来法		計	
		陽性	陰性		
新法	陽性	46	6	52	陽性一致率: 97.9%
	陰性	1	36	37	陰性一致率: 85.7%
計		47	42	89	判定一致率: 92.1%

自社検討資料

お問い合わせは最寄りの営業所 または、
 本社・研究所にお願いいたします。

SMS 株式会社 **昭和メディカルサイエンス**
 本社・研究所：東京都町田市南町田三丁目45番18号
 TEL 042 (795) 6000